

# 漢字の音と訓

国語の教科書 38 ～ 39 をみて取り組もう

漢字の読み方には、音と訓があります。

つぎの文をこえに出して読んで、**【 】【 】**の中に読み方を入れてみましょう。

**【 】【 】**  
今日は、朝早くおきて、  
**【 】【 】**  
ゆっくり朝食をとった。

## 朝

「音」 チョウ 会 チョウ会 早チョウ チョウ食  
「訓」 あさ あさの会 あさ顔

このように漢字には音と訓の二とおりの読み方があります。

では、目をつぶって**エン**とこえに出して、**エン**と読む漢字を一つ思いうかべてみてください。

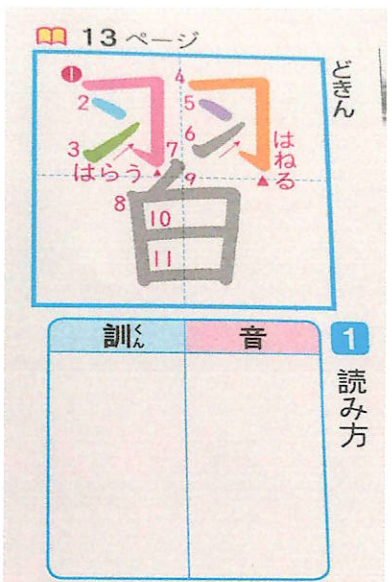
さあ、どの漢字を思いうかべましたか。

円・園・塩・遠

他にもいろいろなエンがありますが、どのエンのことを指しているのかわかりませんよね。しかし、**とおい**

と声に出すと、どの漢字を指しているのかが分かりますね。このように音の読み方にはエンと聞いただけでは意味の分かりにくいものも多く、訓の読み方には、**とおい**のように聞いてすぐに意味のわかるものがたくさんあります。

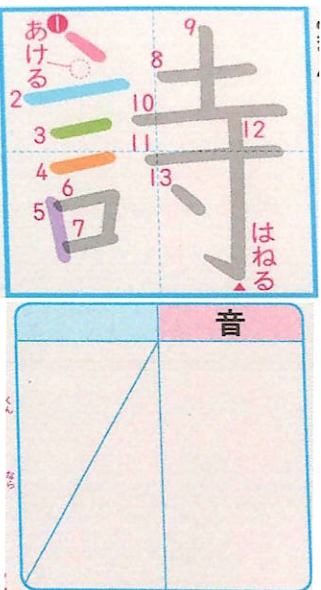
これから、みなさんがとりくむ漢字スキルにもこのように音の読み方と訓の読み方を記入するらんがあります。



音の読み方はカタカナで書きましょう。

訓の読み方はひらがなでかきましょう。

訓の読み方がなかったり、小学校では習わない場合には、ななめ線がひいてあります。



音の読み方と訓の読み方、どちらも使って、文を作るようにすると楽しく漢字をおぼえられるかもしれないね。